

日本語教育研究・情報センター
領域指定型共同研究プロジェクト

日本語を母語あるいは第二言語とする者
による相互行為に関する総合的研究

リーダー： 北海道大学教授 柳町智治

会話の参加者は文脈中の諸リソース(言語・非言語・人工物)を用いて、どのように他者と共同的に個々の相互行為に参加しているのか

相互行為・マルチモダリティの分析視点が必要

従来の「伝達モデル」とは異なるコミュニケーション観

データ収集・分析

<共同研究員:7名>

ワークスペース

医療現場

教室

日常場面

会話の
インタラクティブな側面

言語使用・実践を分析する上での知見の提供

日本語教育の現場への具体的な提言